

科目ナンバリング		U-LAS03 10003 SB48							
授業科目名 <英訳>	外国文献研究(文・英)B-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)B-E1				担当者所属 職名・氏名	文学研究科 教授 小野沢 透			
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	月5		配当学年	2回生以上	対象学生	文系向
【授業の概要・目的】									
2010年に出版された論文集、『ケンブリッジ冷戦史』(原題は下記)より、論文を選読する。 Melvyn P. Leffler and Odd A. Westad, eds., The Cambridge History of the Cold War, 3 vols. (Cambridge University Press, 2010) Cambridge Historyシリーズは、各分野で高く評価されている高度な概説書である。『ケンブリッジ冷戦史』も各分野の一流の専門家による論文集であり、全3巻の大著である。 今年度は、冷戦後期を対象とする第3巻から、数本の論文を選読する。 授業では文法的に正確な読解力の向上を最重視する。									
【到達目標】									
英文の構造を文法的に正確に把握し、文意を論理的に理解する能力を獲得する。									
【授業計画と内容】									
テキストの全文和訳を行い、毎回3~4ページ読み進むことを目標とする。 文法的に正確な読解力の向上を最重視するが、歴史的事項についても適宜解説を加える。									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点】									
通常授業の平常点・予習状況(100%)。試験は行わない。									
【教科書】									
PandAのリソースにテキストのファイルをアップロードする予定。ファイルは、この授業に使用する以外の目的に使用せず、第三者にも譲渡しないこと。									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
【授業外学修(予習・復習)等】									
予習としては、テキストの全文和訳を作成することを必須として課す。文法的に正確な読解ができているかをチェックするためには、全訳した内容をチェックするのが最も近道だからである。									
【その他(オフィスアワー等)】									
履修定員を45名とし、履修人数制限を行うため、履修を希望する者は履修人数制限科目申込期間にKULASISから申し込むこと。									
----- 外国文献研究(文・英)B-E1(2)へ続く -----									

外国文献研究（文・英）B-E1(2)

なお、以下の条件順で抽選を実施し、履修を許可する。

- 1．文学部の4回生（所属系は問わない。）
- 2．文学部歴史基礎文化学系および基礎現代文化学系の2・3回生
- 3．上記系以外の文学部2・3回生
- 4．文学部以外の学生